

◆ 住民との協働講座

□講師：宇都宮共和大学シティライフ学部 教授 陣内 雄次
他ゲストスピーカー数名（NPO関係、行政関係、若者代表等）

□目的：これからの行政運営を効果的に行うためには、住民との協働は必要不可欠なものとなってきています。
この研修では、実際に協働を行っている方とのセッションを交え、理解を深めていくことを目的としています。

□対象：係長級

□時間：2日間（12時間）

□プログラム

1日目	2日目
<ol style="list-style-type: none"> 1. 講師自己紹介 2. グループ内自己紹介 3. まちづくり、協働、NPOなどに関する基礎知識（講義） 4. 事例研究 「実践から学ぶ住民参画と協働」 ミニフォーラム (1) 事例報告 <ul style="list-style-type: none"> ・行政職の立場から ・自治会/住民の立場から ・市民グループ・NPOの立場から ・若者の立場から (2) パネルディスカッション及び質疑応答 5. 「住民との協働を進める上での留意点、問題点、コツ等」 (1) ミニフォーラムの結果、日頃の業務などを振り返ってグループワーク (2) 発表・共有 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前日のレビュー 2. (1) ワークを始める前に (2) 何故、協働なのかを改めて考える (3) 住民・NPOとの協働における問題を考える ①行政担当者として住民側の課題を考える (行政担当者 → 住民) ②自分が住民だったら行政担当者にどうして欲しいか？（住民 → 行政担当者） (4) クリティカルシンキングで問題の本質を捉える (5) 問題解決のための住民（NPO含む）との協働方策を考える 3. 振り返りと質疑

□ 特記事項・・・ゲストスピーカーの方は、講師からの推薦で選定しております。